

（あて先）高崎市長

申請者 郵便番号  
住所  
氏名  
電話番号

高崎市空き家解体助成金交付申請書

高崎市空き家解体助成金交付要綱第8条の規定により、助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

対象となる 建物など	空き家所在地	高崎市 ※空き家の所在地番を記入
	空き家所有者	(氏名) (住所) ※原則として登記簿上の所有者を記入 所有者が死亡している場合は氏名の後に(亡)を記入
	土地所有者	(氏名) (住所) ※原則として登記簿上の所有者を記入 所有者が死亡している場合は氏名の後に(亡)を記入
	構造	木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・その他( )
	延べ床面積	平方メートル
	建築年	年頃・建築年不明
	空き家化した時期	昭和・平成・令和 年 月頃から
	解体事業(予定)期間	年 月 日 ~ 年 月 日
解体事業に要する経費	円(消費税及び地方消費税を含む)	
助成金申請額 (解体事業に要する経費×0.8) ※上限額1,000,000円	円(1,000円未満は切捨て)	
業者の名称・所在地	名称: 所在地: 高崎市	

添付書類	(申請者全員が必要な書類) <input type="checkbox"/> 1. 空き家化の経緯報告書 <input type="checkbox"/> 2. 解体前の空き家の外観写真 <input type="checkbox"/> 3. 市内業者発行の見積書 (支払予定金額が確認できるもの)
	(該当する場合のみ必要な書類) <input type="checkbox"/> 4. 空き家化の経緯報告書の内容を証明する書類 (ガス・電気のいずれかの廃止を証明する書類、施設等の入所証明書など) <input type="checkbox"/> 5. 固定資産税納税通知書、固定資産課税台帳の写しなど (未登記家屋の場合) <input type="checkbox"/> 6. 戸籍謄本、法定相続情報一覧図など (所有者が死亡しており、その法定相続人等が申請をする場合) <input type="checkbox"/> 7. 委任状 (代理人が申請手続きを行う場合) <input type="checkbox"/> 8. その他関係資料 ( )
備考	
	受付月日                      月                      日                      受付番号                      第                      号

【同意事項】※チェックを入れてください

- 1. 私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員に該当しません。
- 2. 本申請の対象となる事業及び建物について、他の助成金の交付を受けていません。
- 3. 本申請の対象となる建物及びその敷地とは別の建物及びその敷地について、過去に高崎市空き家緊急総合対策事業のいずれかの助成金の交付を受けていません。
- 4. 本申請の対象となる建物及びその敷地に申請者以外の所有者（共有者及び他の相続人等を含む。）がいる場合、私が代表として今回の助成金の交付申請及びそれに伴う金銭の受領等一切の手続きを行います。万が一、申請者以外の所有者から異議があった場合は私が責任をもって解決し、市に対して一切の損害を与えません。
- 5. 空き家を解体することで、土地に係る固定資産税等が増額となる場合があることについて確認しました。また、土地所有者が建物所有者と異なる場合において、土地所有者から異議があった場合は、私が責任をもって解決し、市に対して一切の損害を与えません。
- 6. 本申請の審査及びその後の調査（高崎市空き家解体奨励金の交付に係る調査を含む。）のため、市が私の住民基本台帳、課税状況、空き家の水道使用状況等の当該業務に必要な情報について確認することに同意します。
- 7. 本申請の審査及びその後の調査のため、市の職員が建物の敷地に立ち入ることに同意します。
- 8. 本申請の審査、その後の調査（空き家対策、空き地対策、景観対策等）及び課税適正化のため、市が関係部署及び委託先に申請内容等の当該業務に必要な情報を提供することに同意します。

私は、高崎市空き家緊急総合対策事業の本助成金の制度内容をすべて確認した上で、本申請書及び添付書類を市へ提出します。（市の審査で、本申請書類に不足書類や制度内容に合わない事項が判明した場合、制度内容に合った書類を確認できるまでは、助成金交付決定ができません。）

申請者 氏名 \_\_\_\_\_

年 月 日

(あて先) 高崎市長

申請者

住 所

氏 名

### 空き家化の経緯報告書

下記住宅の空き家化の経緯について報告いたします。

#### 記

1 住宅所在地

高崎市 \_\_\_\_\_ 町 \_\_\_\_\_

2 最終居住者（空き家になる前に居住していた人）

\_\_\_\_\_

3 空き家化の経緯

年月	経緯

#### チェックを入れてください

- 上記のとおり、\_\_\_\_年以上空き家となっており、報告の内容に相違ありません。
- 報告の内容と異なる事実や虚偽等が判明した場合、本助成金の対象とならず、助成金交付決定後、又は助成金支払い後であっても、その決定の取り消しや助成金の返還を求められることがあることを確認しました。

# (記入例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 高崎市長

申請者

住 所 高崎市高松町35-1

氏 名 高崎 住男

## 空き家化の経緯報告書

下記住宅の空き家化の経緯について報告いたします。

### 記

#### 1 住宅所在地

高崎市 高松町 1番地2

#### 2 最終居住者（空き家になる前に居住していた人）

高崎 スム子

#### 3 空き家化の経緯

年 月	経 緯
平成9年11月	申請者の両親が居住していたが、申請者の父、高崎 住十郎が持病のため死去。
平成15年8月	1人で居住していた申請者の母、高崎 スム子が死去。 申請者である高崎住男が土地と建物を相続しましたが、別に居宅を構えているため居住することはない、今日まで空き家となっています。 ※上記はあくまで記入の一例です。

### チェックを入れてください

- 上記のとおり、10年以上空き家となっており、報告の内容に相違ありません。
- 報告の内容と異なる事実や虚偽等が判明した場合、本助成金の対象とならず、助成金交付決定後、又は助成金支払い後であっても、その決定の取り消しや助成金の返還を求められることがあることを確認しました。

## 委任状

私は都合により\_\_\_\_\_を代理人と定め、  
下記の空き家等について、高崎市空き家解体助成金交付要綱の規定による助成金交付申請手続きを  
委任します。

### 記

空き家等の所在地

高崎市\_\_\_\_\_

年 月 日

委任者住所\_\_\_\_\_

委任者氏名\_\_\_\_\_

代筆の場合は以下も記入してください

代筆者	委任者は委任状を自書することができないため、本人の意思を確認の上、私が委任状を代筆しました。		
	住所		氏名

\*代筆者の本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）のコピーを添付してください。  
（マイナンバーカードは表面だけコピーし、裏面はコピーしないでください）

市 確 認 欄	運転免許証・パスポート・マイナンバーカード・在留カード・手帳・運転経歴証・ その他（ ）
------------------	---